

自治功労表彰(高齢者表彰) おめでとうございます

このたび、村のほう賞条例に基づき、自治功労表彰が行われ、村から表彰状と記念品料が贈られました。



渡邊ヨシさん(打上)
大正元年10月2日生まれ

平成24年10月2日で、満100歳の誕生日を迎えられました。

3食しっかり食べるという渡邊さんの好きなおかずは煮物と魚。また、餅やおはぎが大好きで、餅は自分で食べやすい大きさにちぎって食べ、おはぎはおかわりするほど大好きです。

普段は、テレビをまったく見ないそうで、ヘルパーや訪問看護師とおしゃべりを楽しみに毎日をごしています。

表彰おめでとうございます。



みんなのいのち 輝いて生きるために生まれてきた ～人権・同和教育講演会～

9月27日、鳥取県の坂田かおりさんを講師に招き、村民会館大ホールで人権・同和教育講演会が開催されました。「いのち輝いて生きる」と題した講演会には村内外から約100人が参加。

講演では、身内で起きた結婚差別や身元調査など、これまで自身が経験した差別を語っていただきました。

出産したとき、嬉しい気持ちが芽生えたと同時に「この子が部落差別や結婚差別にあったらどうしよう」と思うと怖くて仕方なかったそうです。「人の良いところを認め合って生きたい。人との出会いが生きる力」と教えてくれた坂田さん。講演の最後、坂田さんは私たちにこう問いかけました。「差別はつまらないもの。その時間がもったいない。今生きているこの奇跡を大切にしませんか？」



▶大島保育園で職場体験を行った男子生徒たち。子どもたちに大人気でした。

この体験を将来に活かしたい

関川中生徒の職場体験学習

10月2日、関川中学校2年生51人が、村森林組合や保育園のほか、村上市消防署、村上総合病院、ジャスコ村上東店など13事業所で職場体験学習を行いました。

これは、毎年、関川中学校

で行っている「キャリア学習」の一環で、実際に職場を訪れ、仕事を体験しながら、社会性の育成やコミュニケーション能力の向上を目的として行われているもの。

大島保育園での職場体験に参加した五十嵐地大さん(上川口)は「保育園を選んだ理由は、将来保育士を目指しているからです。小学3年生からピアノを習っていますが、保育士という職業に活かせると思って目指すようになりました。実際に体験してみても大変な仕事だと思いました。今日は、どうやって子どもたちをまとめられるのか先生方に聞いて帰りたいです」と話していました。

生徒一人ひとりが興味のある職場を選び、初めての「仕事」を体験した職場体験学習。数年後、子どもたちがどんな職業に就いているのか楽しみです。

第62回 新潟県競書大会 入選作品

特選に佐藤にこさん(下関)の作品が選ばれました。

また、準特選には渡邊一葉さん(上関)、須貝旺生さん(高田)、佐藤大和さん(下関)、渡邊花さん(南赤谷)、伊藤あすかさん(南中)、近明侑佳さん(上関)の6作品が選ばれました。 *敬称略

◆主催 新潟県書道教育研究会

◆応募数 県内の小・中学校、高校から16,574点(小学校10,121点 中学校1,340点 高校5,113点)

「七夕」という字を練習で50枚以上書きました。「七」という字は、お母さんのアドバイスどおり力強く書くことができたので良かったです。学校の先生から特選と聞いたときは、すごくうれしかったです。冬には書き初め大会があるので、一番いい特別賞をとれるようにがんばりたいです。



関川小2年・下関
佐藤にこ



特選1点



関川小3年・高田
須貝旺生



関川小2年・上関
渡邊一葉

準特選6点



関川小5年・南赤谷
渡邊花



関川小5年・下関
佐藤大和



関川中1年・上関
近明侑佳



関川小6年・南中
伊藤あすか